

定額減税補足給付金(不足額給付分)^(※)申請書

※ 定額減税補足給付金(不足額給付分)とは、令和6年に支給した定額減税調整給付金(当初給付分)^注の算定に際し、令和5年所得等を基にした推計額(令和6年分推計所得税額)を用いて算定したことにより、結果として支給額に不足が生じた方などに対し、当該不足する額を支給するものです。

注：定額減税調整給付金(当初給付分)とは、令和6年度に実施した所得税・個人住民税所得割の定額減税を十分に受けられなかった(=定額減税可能額が、令和6年分の推計所得税額又は令和6年度分の個人住民税所得割額を上回った)方に対し、当該上回る額の合算額を基礎として1万円単位で切り上げて算定した額を支給したものです。

支給市区町村 (令和7年度個人住民税の課税市区町村)
小平市長 宛て

申請期限
令和7年10月31日(金)



※本様式を提出いただいた場合、小平市において支給要件に該当するか審査の上で、審査結果を送付します。

【本様式での申請が可能の方】

- 令和6年中に小平市に転入され、令和7年度個人住民税の課税自治体が小平市であり、支給要件に該当する方
- ※具体的な支給要件は、小平市ホームページ(ID:121276)をご確認ください。

以下の1から5について、全て確認のうえ、記入またはチェックしてください。

1 【誓約・同意事項】 ※以下の①から⑥の全てを確認し、口にチェック(レ)してください。

以下の誓約・同意事項について確認し、誓約・同意します。

- ① 支給要件に該当する場合、これに従い小平市において算定した支給額が支給されます。小平市における算定の結果、0円となった場合には定額減税補足給付金(不足額給付分)は支給されません。
- ② 定額減税補足給付金(不足額給付分)の支給要件の該当性等を審査等するため、市区町村が必要な住民基本台帳情報、税情報等の公簿等の確認を行うことや必要な資料の提供を他の行政機関等に求める・提供することに同意します。
- ③ 公簿等で確認できない場合、小平市から求められた場合は、関係書類の追加提出を行います。
- ④ 添付している資料以外に収入を証する書類はありません。
- ⑤ 裏面「4 提出書類」②を提出できない場合は、市が入手できる令和6年分個人住民税情報を基に推計した調整給付金(当初給付分)により定額減税補足給付金(不足額給付分)を算定することに同意します。
- ⑥ 低所得世帯向け給付(令和5年非課税)を受けず、令和6年分個人住民税に課税された世帯に該当しておらず、受給もしていません。
※受給している場合は、事前に小平市に届出をお願いします。

代理申請等の場合であっても、給付対象者が確認できるよう、必ず記入してください。

2 申請者(給付対象者)

(フリガナ) 氏名	生年月日	日中に連絡可能な電話番号
コダイラ タロウ 小平 太郎	明治・大正 昭 和 平成 30 年 1 月 1 日	090 (0000) 1234
現住所	令和6年1月1日時点の住所	
小平市〇〇町1-1-1	他市△△町9-9-9	

代理申請・請求・受給の場合のみ記入してください。

【委任状】(本人以外が代理申請・請求・受給する場合)

申請者(給付対象者)の署名(または記名押印)	署名	小平 太郎	小平 印	
以下のカッコ内の該当するもの全てに○をしてください。 ※法定代理人の場合は不要です。				
下記の者を代理人と認め、定額減税補足給付金(不足額給付分)の (申請・請求・受給) を委任します。				
代理人	(フリガナ) 代理人氏名	本人との関係	代理人生年月日	代理人現住所
	コダイラ ハナコ 小平 花子	妻	明治・大正 昭 和 平成 30 年 2 月 2 日	小平市〇〇町1-1-1 電話 090(0000)5678

裏面にも記入欄がありますので、必ずご確認ください

3 振込口座

下記の口座への振込を希望します。

※ゆうちょ銀行の場合は、記号・番号ではなく通帳内に記載されている、振込用の店名(漢数字)・預金種目・口座番号をご記入ください。

ゆうちょ銀行の場合は、支店名に「店名(漢数字)」を記入してください。

金融機関名							支店名				預金種目	
□□							××				1 普通 2 当座	
1 銀行 5 農協 2 金庫 6 漁協 3 信組 7 信漁連 4 信連							1 本店 2 支店 3 支所 4 出張所					
口座番号(右詰め)							口座名義(カナ)					
0	1	2	3	4	5	6	コダイラ タロウ					

4 提出書類

通帳の表記を忠実に記入してください。

①『定額減税補足給付金(不足額給付分) 申請書』(本書類)

※必要事項をご記入ください。

- 誓約・同意事項(表面中段)
- 申請者(または代理人)の氏名など(表面下部)
- 振込口座(裏面上部)
- 署名(裏面下部)

②『調整給付金の支給確認書の写し(コピー)、支給決定通知書 など』

※令和6年に給付された定額減税調整給付金(当初給付分)の額がわかる資料をご用意ください。

↓
 ※受給要件に該当せず定額減税調整給付金(当初給付分)を受給していないため、上記資料をお持ちでない方は、令和6年度個人住民税分控除不足額等がわかる資料をご用意ください。

『令和6年度分個人住民税の納税通知書 または 特別徴収税額通知書 などの写し(コピー)』

③『令和6年分所得税の源泉徴収票 または 確定申告書の写し(コピー)』

※給付額算出に必要な令和6年所得税額等や、令和6年分所得税分控除不足額等がわかる上記書類の写し(コピー)をご用意ください。

※青色事業専従者または事業専従者の場合、「事業主の令和6年分所得税確定申告書、青色事業専従者給与に関する届出書または青色申告決算書の写し」もご用意ください。

④『本人(代理人)確認書類の写し(コピー)』

※申請者のマイナンバーカード(表面)、運転免許証、健康保険証、年金手帳、介護保険証、パスポート等の写し(コピー)を2枚目の本人確認書類等貼付用紙に添付してください。

※【誓約・同意事項】のチェック漏れや、提出書類の不備はありませんか。
 (記入漏れ、チェック漏れ、提出書類の不備がある場合、審査することができません。)

5 署名

本申立ての内容に相違ありません。

令和 7年 9月 25日

申請者氏名

小平 太郎